



第34回米神山巨石祭

佐田まちづくりたいむ

第167号



スマホでカラー版を
見ることが出来ます



三月九日（日）快晴の下
第三四回米神山巨石祭が地
区内外から約一五〇名の場
者を迎え、盛大に開催され
ました。

山開き神事は、お馴染み
佐田のウグイス嬢、加藤友
子さんの第一声で厳粛に始
まりました。

祝詞奏上のあと、来場者
の楽しみの一つ、二人の巫
女さんによる「浦安の舞」
シャッター音が途切れるこ
となくパシャパシャと、相
変わらずの人気でした。

一六名の方による玉串奉
奠ののち、神事は滞りなく
閉式を迎え、巨石祭式典へ
移行しました。

大隈信彦実行委員長の挨拶ののち、市長代理の福原重幸安心院支所産業建設課長、多田羅純一副議長から祝辞をいただき、ご来賓を紹介し式典の全てが終了しました。



アトラクションは駐車場
に場所を移し、先ずは感謝
状の贈呈？？と準備をし
ていたら、いきなりドー
ン！と太鼓が鳴り出した。

えーっ！！段取りが違う！！
頭の中がパニック、太鼓
の紹介も飛んだ状況：

こうなったら仕方がない、
誰も気づいてない様子
だしと開き直って順番を入
れ替えてドタバタの対応。

ということ、院内童龍
太鼓の演奏でスタート、童
龍太鼓は日本太鼓ジュニア
コンクール大分県大会で優
勝し全国大会を控えての参
戦となりました。

その迫力ある演奏に皆さ
んくぎ付けでした。

次いで、感謝状の贈呈、
これは木裳のKI設備の芝
田知明社長が、米神山の頂
上に登頂の記念に写真撮影
するのに活用できるプレー
トを作り寄贈してくれたこ

とに対して感謝の意を表す
もので、阿部弘信まちづ
くり協議会会長から芝田社
長に手渡されました。

続いては恒例佐田小児童
によるキッズガイド。

佐田学で学んだ成果を発
表する場で、今回は三年生
から六年生のうち、九名が
参加してくれました。

地元佐田に誇りを持ち、
大勢の人を前に臆すること
なく堂々と発表出来たのは
さすが！！よっ！佐田っ子！！

キッズガイドが終われば
お待ちかね、祝賀餅まき。

ステージにじりじりと歩
み寄る、目は何か血走った
ような、殺気すら覚える異
様で無言の圧力。

一俵半の餅米を使ってい
るので数は十分にありま
すよ、と内気な私は心の中
で大声で叫んでいるつもり。

餅まきには、福原課長、
多田羅副議長、川島教育
会長と川野両院商工会長の
ほか、今回も二人の巫女さ
んが加勢してくれました。

餅獲得の死闘を終え、平
常に戻ったところを見届け
一連のアトラクションは終
了、探訪登山に挑戦する人
を残して、皆さん帰路につ
かれました。

探訪登山は年々参加者が
増加傾向にありましたが、
昨年各地のイベントと日程
が重なったせいか、四〇名
足らずの参加で一〇〇枚用
意した「登山認定証」の大
半を無駄にしてしまいました。

今回は：悩みました、足
りないのは困るし無駄も無
くしたい。

一昨年の一〇〇弱と昨年
の間をとって七〇枚作りま
したが受付票を見て、ン？
足りる？足りないかも：ま
た冷や汗タラリ

登山をされている間にス
タッフは片づけに当たりま
すが、もう少し人手が欲し
いというのが正直なところ
です、全体的にもう少し人
数があれば助かりますの
で、次回は多くの方のご協
力をお願いします。

後片付けが終われば、松裏協力隊員と二人で下山を待つのですが、幟の撤収を忘れていたことに気づくも、身動きが取れない状況なので後日にするしかないかと話していると、颯爽と風を切り、こちらへ向かってくるシルバーの軽トラ。昼食を摂れていないだろうからと中村の江口和雄さんが助っ人に来てくれ、お言葉に甘え、先に幟の撤収をしました。

昼食に松裏君が愛情をこめて作ってくれたカップ麺が心と身に沁みました。暫くして登山者が下山してこられました。

一人ひとりに「登山認定証」を手渡し、残りは最後尾の方と一緒に、最終抑えを担ってくれている山岳会の面々。認定証は：ああ、ギリギリ足りない、すみません、山岳会五名分は後日届けます、ということ、七五名の方が登りました。今回もたくさんの方の協力のおかげで無事にそして



盛大かつ成功裏に終えることが出来ました。

先ほど、佐田小学校の卒業式に参列させていただきましたが、市長祝辞の中でパリオリピック等についての話があり、「選手はメダルを取れた人、取れなかった人はそれぞれいたが、イベントそのものが成功裏に終わったのは、沢山の裏方がいて、その人たちがそれぞれの任務を全うしたことによるものです。」とのこと、さすが市長、いいこと言うなあ、その一文戴きと早速使わせていただいています。

巨石祭も正にその通りだと思いました。

交通整理に当たってくださった方、イベントなんて見れてないでもんね、餅の加工等の百花山草、スタッフとして参加して下さった全ての方々のおかげで、一つの大きなイベントが成立しました。

本当にありがとうございます。

お疲れ様でした・登山道整備

二月二十三日、山岳会の方と有志で募った計十六名の精鋭で（スミマセン一人雑魚が混じってました）巨石祭の前に、米神山の登山道整備をしました。

二手に分かれ、ロープ展張、草刈り、階段の補修、目印テープの張替え、案内板の設置そして頂上にプレートを設置しました。

おかげで美しくなり、登山者にも喜ばれました。お疲れ様でした。ありがとうございました。



← 精鋭+1
山頂から鶴を見、由布岳をバックに新プレートと
→ 煌びやかな雛飾りの数々



行ってきました 雛飾り

佐田の大隈通比古邸で二月二六日から三月五日まで開催された、うさぎ娘（うさぎこ）主催の雛飾りに行かせていただきました。

打掛の展示や新作の雛飾りもあり、昨年にも増して豪華で煌びやかで、沢山の来場者の目を楽しませていました。

